

め の と



令和5年11月21日

長崎市立女の都小学校 校長 佐藤和幸

ご参観、ありがとうございました！

11月19日(日)秋のブルーフェスティバルを実施しました。
のべ170名以上の方にご来校いただき、子どもたちの発表に対して
温かい拍手をしていただきました。本当にありがとうございました。そ
れぞれの学年が、練習の成果を十分発揮できたのではないかと思います。



4年生の合奏「ジブリの世界へようこそ」：小学校音楽会でも演奏した楽曲でした。楽器の担当の紹介もあり、
一人一人が自信をもって上手に演奏していました。ジブリの世界に浸ることができました。

3年生の発表「女の都のひみつ発見」：女の都の成り立ちを詳しく調べて、イラストを交えてわかりやすく発表
していました。平氏と源氏の時代までさかのぼるとは驚きでした。

5年生の発表「宿泊学習で学んだこと」：マイクを使わず、多くの人に伝えることは難しいことですが、チャレ
ンジしていました。一人一人の登場人物が、楽しく学んだことを伝えていました。

1年生の音読劇「おむすびころりん」：かわいらしいお面や衣装を身に付けて、元気に発表していました。たく
さん練習して、先生のオルガンに合わせた歌も上手に歌うことができました。

2年生の発表「女の都『すてき』発見」：生活科の町たんけんでは、地域のみなさんにたくさんのことを教えて
いただきました。そして、学んだことを上手にまとめました。女の都の「すてき」がたくさん見つかりました。

6年生の発表「歴史にドキリ！～長崎万歳！ぼくらの長崎自慢」：過去から現在までの長崎を丁寧に調べて、多
様な観点から発表しました。将来の長崎が楽しみになる発表でした。長崎を代表するお祭り、長崎くんちの踊り
「長崎万歳」で発表を締めくくりました。来年のおくんちが楽しみです。

2年生の始めの言葉、3年生の終わりの言葉、運営委員会の進行：秋のブルーフェスティバルを開催するにあ
たり、担当を分担して取り組みました。始めの言葉や終わりの言葉を担当した子どもたちは、はっきりした言葉
で言うことができていました。会をスムーズに進めることができたのは、運営委員会の子どもたちのおかげです。
準備や練習を十分行った成果です。そのほか、掲示や掲示用プログラム、題字など本番では見えないところでも
女の都小学校の子どもたちはよく頑張りました。

ブルーフェスティバルでは、大人も子どももみんなの笑顔でいっぱいになりました。

育友会主催 親子レクリエーション

11月19日(日)の午後、育友会主催の親子レクリエーションが行われました。
風船バレーと紙飛行機飛ばしでした。

風船バレーでは、20人弱の6チームが2つのブロックで勝敗を競いました。試合
が進むにつれて、お互いに掛け声をかけあい、和気あいあいとした雰囲気でした。

紙飛行機飛ばしでは、大人も子どもも真剣に紙飛行機を作り、距離を競いました。なんと、
10メートル以上飛んだ紙飛行機もありました。

親子のスキンシップ、そして育友会会員同士がより親睦を深めることができたようです。

